

News Release

2022年3月14日
チューリッヒ保険会社

「チューリッヒのネット火災保険」を販売開始 ダイレクト型ならではのリーズナブルな保険料で 火災や地震などの事故や災害による“住まい・暮らし”の損害に備える保険

チューリッヒ保険会社(東京都中野区、日本における代表者および最高経営責任者:西浦 正親)は、2022年3月14日、「チューリッヒのネット火災保険」(保険始期日 2022年3月28日以降)の販売を開始しました。

「チューリッヒのネット火災保険」は、火災や地震などの事故や災害による“住まい・暮らし”の損害に備える保険です。ダイレクト型ならではのリーズナブルな保険料で、お客さま一人ひとりの環境やライフスタイル、ご予算に応じて、大切な持ち家の建物と家財を対象に、「火災・落雷・破裂・爆発」や「水災」「風災」などに備える<火災保険>と、「地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする損害」を補償する<地震保険>をご用意しています。

「チューリッヒのネット火災保険」商品ページ: <https://www.zurich.co.jp/fire/>



PC 商品ページ イメージ

「チューリッヒのネット火災保険」の主な特長

- ① **基本補償が充実:**火災はもちろんのこと、自然災害や盗難も補償します。
火災、落雷、破裂・爆発などにより、損害が生じた場合に補償します。また火災だけではなく、風水災などの自然災害や、盗難による「建物」「家財」の損害はもちろん、損害が起きた時に発生する諸費用についても補償します。

- ② **リーズナブルな保険料**:ダイレクト販売により中間コストを抑え、リーズナブルな保険料を実現しました。

※保険料例は参考資料を参照ください。

- ③ **かんたんネット手続き**:ネットでかんたんお見積り。お申込み手続きも 3 ステップで完了できます。ネット専用商品のため、郵送のお手続きは不要で、スマートフォンやパソコンで、スピーディにいつでもお好きな時にお手続きいただけます。

- ④ **新価(再調達価額)補償**:もしも火災で全焼してしまった場合は、時価でなく新築で建て直せる「新価」で保険金をお支払いします。

- ⑤ **さまざまな割引制度**※

【火災保険の割引制度】築浅割引(「建物」のみ)最大 35%割引、「保険証券の不発行に関する特約」により 500 円割引

【地震保険の割引制度】免震建築物割引 50%割引、耐震等級割引最大 50%割引、耐震診断割引 10%割引、建築年割引 10%割引

※詳細は商品サイトにてご確認ください

当社は、これまでダイレクト型自動車保険で培った知見とお客さまからの声を基に、「チューリッヒのネット火災保険」の販売を通じてより質の高い保険サービスをご提供するとともに、お客さまの日々安心して充実した暮らしの手助けとなることを目指します。

「チューリッヒのネット火災保険」参考資料

商品概要

基本補償、地震の補償およびその他の補償は次のとおりです。家財の補償の有無はお選びいただけますが、家財の補償のみのご契約はお申込みいただけません。必ず、建物の補償とあわせてお申込みください。

◎自動でセットされる補償です ○任意付帯(お客さまが自由にお選びいただけます)

基本補償	建物や家財の補償	火災・落雷・破裂・爆発	< 設定できる保険金額 > 建物: 評価額(再調達価額)と同額で M 構造(マンション構造)および T 構造(耐火構造)は1億円限度、H 構造(非耐火構造)5,000 万円限度で設定 家財: 評価額(再調達価額)と同額で設定	◎
		風災・雹災・雪災		
		雑危険 ・建物外部からの物体の飛来など ・漏水・放水、溢水による水漏れ ・騒擾、労働争議など		
		盗難		
		水災		
	費用の補償	残存物取片づけ費用 損害保険金の 10%に相当する額を限度にお支払い		◎
		失火見舞費用 1被災世帯あたり 20 万円をお支払い(1事故につき保険金額の 20% が限度)		
		地震火災費用 保険金額の 5%をお支払い(1回の事故につき、1敷地内あたり 300 万円が限度)		
		損害防止費用 被保険者が負担した損害防止費用を当社が負担		
地震の補償	地震保険	< 設定できる保険金額 > 主契約の保険金額の 30%～50%の範囲内で設定 限度額はそれぞれ建物 5,000 万円、家財 1,000 万円	◎※	
その他の補償・特約	水災補償変更特約 (住総用)		◎	
	風災等支払方法変更特約(免責金額なし) (ディダクティブ型)(住総用)		◎	
	臨時費用補償特約 保険金額: 損害保険金 X10%(100 万円限度)		○	
	個人賠償責任補償特約 保険金額: 1 億円限度(免責金額は 1,000 円)		○	

※<地震保険>はご希望により外すことが可能です。

●保険期間:1 年間(保険契約者より継続しない旨の申し出がないかぎり原則として 1 年ごとに自動継続されます)

詳細については、「[普通保険約款](#)」「[重要事項説明書](#)」をご確認ください。

保険料例

- 戸建て：東京都 | 構造級別：H 構造(木造) | 保険始期日：2022 年 3 月 28 日 | 建築年月：1997 年 3 月 | 延床面積 100 m² | 証券不発行割引

保険金額：火災保険 建物：1,500 万円 家財：500 万円 | 地震保険：なし

保険料：年間 29,000 円

- マンション：東京都 | 構造級別：M 構造 | 保険始期日：2022 年 3 月 28 日 | 建築年月：2022 年 3 月 | 延床面積 100 m² | 築浅割引 | 証券不発行割引

保険金額：火災保険 建物：1,000 万円 家財：500 万円 | 地震保険：なし | 臨時費用補償特約 | 個人賠償責任補償特約

保険料：年間 7,860 円

- 戸建て：千葉県 | 構造級別：T 構造(鉄骨) | 保険始期日：2022 年 3 月 28 日 | 建築年月：2017 年 3 月 | 延床面積 100 m² | 築浅割引 | 耐震等級割引(1 級) | 証券不発行割引

保険金額：火災保険 建物：1,500 万円 家財：500 万円 | 地震保険 建物：700 万円 家財：なし

保険料：年間 29,000 円

※算出条件：保険期間 1 年(一括払い)